Soundcraft by HARMAN

High-end Digital Mixer Catalog

ハイエンド・デジタル・ミキサー・カタログ

■ 全てが進化した、Vi Series の次世代モデル
Vi5000、Vi7000 ..... P.02

■ 会場を思いのままに制御するオールインワン・モデル
Vi1000、Vi2000、Vi3000 ..... P.08

■ 多彩な入出力とワイド・ビストニクスを備えたオールインワン・モデル
Vi1 ..... P.14

Vi Series 用オプション P.16

2021年9月版

Soundcraft Vi5000™ DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

Soundcraft Vi7000™ DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

全てが進化した、Vi Seriesの次世代モデル。

世界中のライブシーンで活躍するVi Seriesの、
信号処理能力、音響調整機能、操作性の全てが大幅に進化。
オペレーターの感性を最大限に引き出します。
Surface、Local Rack、Stage Boxの3ピース構成で、
チャンネルフェーダー数の異なる2つのモデルを用意しました。

デジタル・ミキサー

Vi5000

オープンプライス

デジタル・ミキサー

Vi7000

オープンプライス

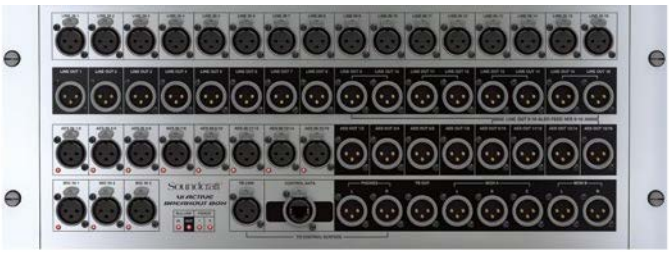
このカタログには、税込価格（税率10%）と税抜価格を併記しています。

最新のLocal Rackにより膨大な数の信号を自在に制御。

信号処理の心臓部となるLocal Rackは、極めて処理能力の高い高性能DSPカードを複数枚搭載し、最大128chもの信号を同時に処理できます。多くの信号をミックスしても軽快に動作するため運用中にストレスを感じることはありません。DSPカードを追加すれば、40bit/96kHzのより高音質なデジタル・プロセッシングにも対応可能です。バス設定の自由度も高く32モノラルAUX/グループ・バスは32ステレオAUX/グループ・バスに、さらに32バスのうち16バスはモノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替えができます。またLocal Rackは、MADIやDante、BLU link、CobraNetなどに対応した各種オプションカードを複数枚装着可能で、あらゆるオーディオ・ネットワークに直接接続できます。MADIカードを装着すれば、64マイク/ライン入力、32ライン出力のStandard Stage Boxを5台まで接続でき、最大384系統の信号を入出力できます。Local Rack~Stage Box間はCAT5/7ケーブルで最長100m、オプティカルインターフェースを使用すればマルチモードで最長1.5km、シングルモードで最長10kmまで延長可能です。

※40bit/96kHzのプロセッシング時、処理可能なチャンネル数は64chに減少します。
※オプションカードやStandard Stage Boxの詳細はP.16、17を参照してください。

ラックに収められたLocal RackとActive Breakout Box



Local Rackと組み合わせて使用するActive Breakout Box

クオリティーの高いミキシングを可能にする強力な音響調整機能。

製造が完了した現在でも世界中で愛用されているBSS AUDIOの4バンド・パラメトリック・イコライザー「DPR-901Ⅱ」を精密にデジタル化して内蔵。各バンドに周波数可変のコンプレッサーとエキスパンダーを装備しており、極めて強力な音響調整機能を提供します。「DPR-901Ⅱ」は16系統搭載されており、チャンネルのインサートを介して利用可能です。また、8系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備しました。絶大な評価を得ているステレオリバーブ14種類を始め、ディレイ7種類、ピッチシフター8種類の、合計29種類を搭載しています。さらに、全てのバス出力にBSS AUDIOの1/3オクターブ、30バンド・グラフィックイコライザー「FCS-960」を装備。QはチャンネルごとにWide/Narrowの切り替えが可能で、用途に応じた最適なイコライジングが行えます。Universal Audioと共同で開発した「Realtime Rack」も接続可能で、多くのエンジニアから高い評価を得ているUADプラグインをスナップショットと連動させてコントロールできます。

DPR-901Ⅱ

Realtime Rack

DPR-901Ⅱの操作画面

大規模SRでもミックスに集中できる
極めて優れた操作性。

ビストニクス・タッチスクリーン

サーフェイスに複数配置された大型ディスプレイには、16個のロータリーエンコーダーやスイッチを一体化したビストニクス・タッチスクリーンを採用しています。スクリーン上部には、様々な信号処理機能の現在の設定状態が一覧で表示されます。調整したい機能にタッチすると、下部のロータリーエンコーダーやスイッチがその機能のコントロールセクションに切り替わり、背面のグラフィックも割り当てられた機能に合わせて見やすく変化。各信号処理機能が、専用のエンコーダーやスイッチを備えた高性能プロセッサーのように操作できるため、極めて直感的なコントロールが可能です。また、スクリーン内で信号処理機能の全ての操作が完結できるため、視点を大きく動かす必要がなくミキシングに集中できます。精巧な3Dグラフィックの表示は滑らかな動きで見やすく、機能ごとに色分けされているため操作ミスも防ぐことができます。

入力セクション

イコライザーセクション

ダイナミクスセクション

バスセクション1

バスセクション2

バンセクション

フェーダーグロウ・システム

多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi5000、Vi7000では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。

専用ロータリーエンコーダー

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやゲートのスレッショルド、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にある専用のロータリーエンコーダーで常に確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。

コピー/ペースト機能、ライブラリー機能

オーディオ・パラメーターのコピー/ペースト機能を搭載。コピーする項目は個別にON/OFFが可能で、直前のコピーはボタン一つで元に戻すこともできます。各機能の設定を個別に保存/再現できるライブラリー機能も備えており、セットアップの時間が大幅に短縮できます。

コピー/ペースト画面

ライブラリー画面

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」、PC用オフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」

Vi5000、Vi7000をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」に対応。ステージや客席などで、実際の音を聞きながら様々な項目を遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」にも対応しています。

ViSi Remote

Virtual Vi

Shure/SENNHEISER製ワイヤレスのモニター機能

ビストニクス・タッチスクリーンでは、Shure製ワイヤレス「AXT Digital」「ULX-D」「QLX-D」やSENNHEISER製ワイヤレス「D 6000」の、送信機の電池残量やミュートの状態、受信機の電波の受信状況や信号のクリップの状態を表示可能。受信機本体や制御用のPCを別途確認する必要がないのでミキシングに集中できます。受信機のゲインも遠隔操作可能です。

オートミキシング機能

フェーダーを操作することなく、複数のマイクロホンのレベルを自動的に制御するオートミキシング(vMIX)機能が利用可能です。高精度なアルゴリズムで、トータルのゲインを一定に保ちながら、優先度や発言の状況に応じて個々のマイクロホンのゲインを自動でコントロール。複数の話者が同時に話す、会議やパネルディスカッション、ライブのMCでも、ノイズやハウリングを抑えたクリアな音質を保ちます。

ミラーリング機能

「Virtual Vi」をインストールしたPCと接続することで、Vi5000、Vi7000に不具合が起きて制御不能になってもPCから操作できます※1。万が一のトラブルにも安心です。また、「Virtual Vi」をインストールしたPCや他のVi Series※2を、拡張用のミキサーとして使用することも可能です。より多くのチャンネルを一度に展示・制御できるため、操作性が大幅に向上します。

※1 ミキサー自体のDSPが制御不能になった場合は操作できません。
※2 操作できる機種に制限があります。詳しくはお問い合わせください。

■ Vi5000、Vi7000仕様

	Surface	
	Vi5000	Vi7000
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
寸法(W×H×D)	1437×325×730mm (除突起部)	1732×325×730mm (除突起部)
質量	55kg	58kg

	Local Rack	Active Breakout Box	Standard Stage Box
電源	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz	AC100V、50/60Hz
寸法(W×H×D)	483×399×424mm (除突起部)	482×177×149mm (除突起部)	483×399×424mm (除突起部)
質量	25kg	4.4kg	13kg

チャンネル・フェーダー数			Vi5000:36(chフェーダーは最大32)	Vi7000:44(chフェーダーは最大40)
処理可能チャンネル数			128ch※1	
入出力端子	Surface	MIDI IN/OUT	IN:1、OUT:2	
		HiQnet	1	
		USB	2	
		トークバック・マイク入力	1	
		DVI出力	1	
	Local Rack		カード構成により異なる。	
	Active Breakout Box	ライン入力(XLR)	16	
		マイク入力(XLR)	3	
		デジタル入力(AES/EBU、XLR)	8(16ch)	
		ライン出力(XLR)	16	
		デジタル出力(AES/EBU、XLR)	8(16ch)	
		LRCモニター出力(XLR)	各1	
		LRモニター出力(XLR)	各1	
	Standard Stage Box	マイク/ライン入力(XLR)	64	
		ライン出力(XLR)	32	
		GPIO(D-Sub25ピン)	各1	
バス	LRCバス		各1	
	AUX/グループ/マトリクス・バス		32(32モノラル/ステレオ切替) ※AUXバスとグループ・バスは自由に切り替え可能。 ※16バスは16モノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替え可能。	
音響性能	周波数特性	Stage Boxマイク入力~ライン出力	20Hz~20kHz(+0/−1dB)	
		Breakout Boxデジタル入力~デジタル出力	20Hz~20kHz(+0/−0.2dB)	
	THD+N	Stage Boxマイク入力(ゲイン最小) ~Breakout Boxライン出力	0.003%以下@1kHz(22Hz~22kHz)	
		Stage Boxマイク入力(ゲイン最大) ~Breakout Boxライン出力	0.020%以下@1kHz(22Hz~22kHz)	
		Breakout Boxライン入力~ライン出力	0.003%以下@1kHz(22Hz~22kHz)	
	インピーダンス	マイク入力	2.7kΩ	
		ライン入力	10kΩ以上	
		ライン出力	75Ω以下	
	最大信号レベル	マイク入力	+28dBu	
		ライン入力	+22dBu	
		ライン出力	+22dBu	
	定格レベル		+4dBu(−18dBFS)	
	同相信号除去比		80dB@1kHz(Stage Boxマイク入力)	
	残留ノイズ		−91dBu(Stage Boxライン出力、入力なし、フェーダー0dB)	
	マイク等価入力ノイズ		−126dBu以下(22Hz~22kHz、アンウェイト、150Ωソース)	
	フィルター	Stage Boxハイパスフィルター	80Hz、12dB/oct	
		チャンネル・ハイパスフィルター	20~600Hz、18dB/oct	
		チャンネル・ローパスフィルター	1~20kHz、18dB/oct	
	パラメトリックイコライザー (入力、バス出力)	高域	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7、ピーキング/シェルビング切替	
		中高域	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	
		中低域	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7	
		低域	20Hz~20kHz、±18dB、Q=0.3~8.7、ピーキング/シェルビング切替	
	オシレーター		サイン波(20Hz~20kHz)/ピンクノイズ/ホワイトノイズ	
AD-DA変換			40bit、48kHzまたは96kHz※2	
内部処理			40bit浮動小数点演算	
レイテンシー			2ms以下@48kHz(Stage Boxマイク入力~Breakout Boxライン出力)	

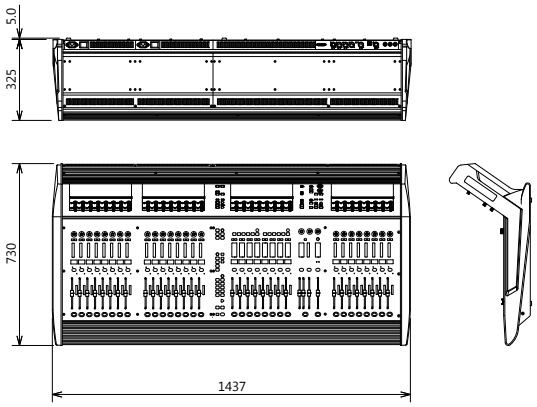
※1 40bit/96kHzのプロセッシングに対応させた場合、処理可能なチャンネル数は64chに減少します。
※2 40bit/96kHzのプロセッシングに対応させるにはDSPカードを追加する必要があります。

このカタログには、税込価格(税率10%)と税抜価格を併記しています。

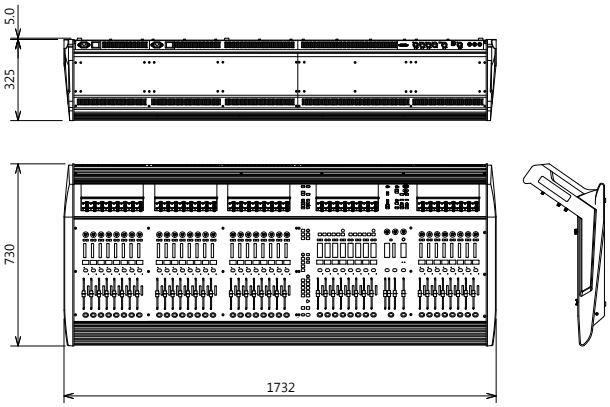
■ Vi5000、Vi7000寸法図

Surface

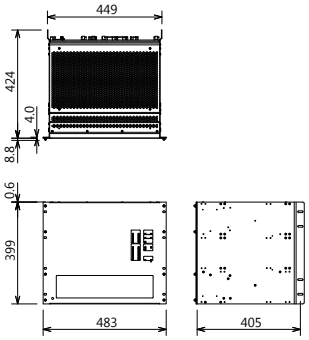
Vi5000



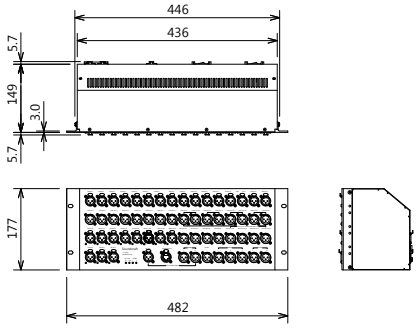
Vi7000



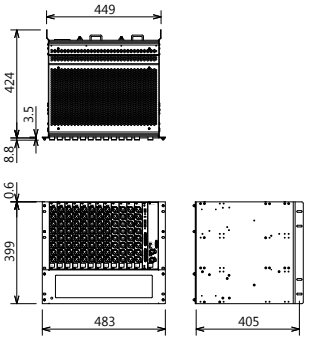
Local Rack



Active Breakout Box



Standard Stage Box



■ Vi Series用オプション

P.16、17を参照してください。

Soundcraft Vi1000™ DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

Soundcraft Vi2000™ DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

Soundcraft Vi3000™ DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

会場を思いのままに制御するオールインワン・モデル。

ハイエンド機種と同等の優れた信号処理能力と、
様々な機器を直接接続できる多彩な端子を備えたオールインワン・モデル。
ビストニクス・タッチスクリーンやフェーダーグロウ・システムなど、
数多くの機能を搭載しており、極めて優れた操作性を獲得しました。
もちろん音質にも妥協はなく、強力な音響調整機能により、クオリティーの高いミキシングが可能です。

全てを1台に。 Vi1000、Vi2000、Vi3000が会場を思いのままに制御します。

デジタル・ミキサー
Vi1000
16マイク/ライン出力、16ライン出力仕様
32マイク/ライン入力仕様
32ライン出力仕様
2,178,000円（税抜1,980,000円）

デジタル・ミキサー
Vi2000
16マイク/ライン入力、48ライン出力仕様
32マイク/ライン入力、32ライン出力仕様
48マイク/ライン入力、16ライン出力仕様
3,278,000円（税抜2,980,000円）

デジタル・ミキサー
Vi3000
16マイク/ライン入力、48ライン出力仕様
32マイク/ライン入力、32ライン出力仕様
48マイク/ライン入力、16ライン出力仕様
4,378,000円（税抜3,980,000円）

このカタログには、税込価格（税率10%）と税抜価格を併記しています。

外部DSPラックが必要な
ハイエンド機種と同等の性能を実現。

高性能なSHARC DSPに、カスタマイズが可能なFPGA（field-programmable gate array）の技術を融合した小型DSPエンジン「SpiderCore」を搭載。「SpiderCore」は、STUDERのブロードキャスト用可搬卓「VISTA 1」にも採用されており、音質への要求が厳しい放送分野でも通用する、高品位なサウンドを実現しました。処理能力も極めて高く、外部DSPラックを接続することなく、本体のみで最大96chもの信号を処理できます。膨大な数の信号をミックスしても軽快に動作するため、運用中にストレスを感じることはありません。バス設定の自由度も高く、24モノラルAUX/グループ・バスは24ステレオAUX/グループ・バスに、さらに24バスのうち16バスはモノラル/ステレオ・マトリクス・バスに切り替えが可能。AUX/グループ・バスへの出力はチャンネルごとに、プリEQ、プリ・コンプレッサー、プリ・フェーダー、ポスト・フェーダーに切り替えができ、用途に合わせて柔軟な設定が行えます。さらに、16VCAグループは、チャンネルフェーダーやAUXバスへのセンドフェーダーはもちろん、LCRマスターを除く全てのバスのマスターフェーダーをコントロールできます。「SpiderCore」は、サーフェイスを制御するソフトウェアとは完全に独立しているため、極めて安定した動作を実現しました。

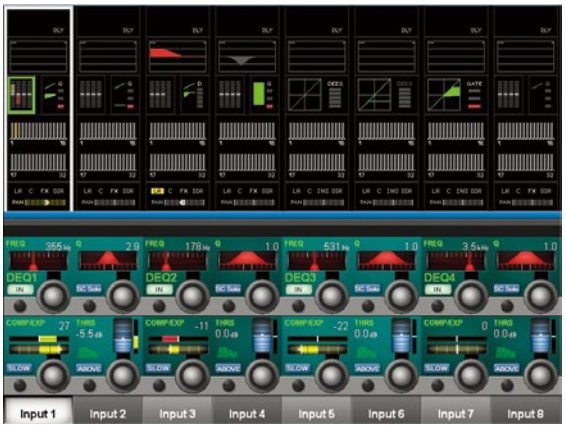
バスへの出力の設定画面とバスの設定画面

クオリティーの高いミキシングを可能にする強力な音響調整機能。

製造が完了した現在でも世界中で愛用されているBSS AUDIOの4バンド・パラメトリック・イコライザー「DPR-901Ⅱ」を精確にデジタル化して内蔵。各バンドに周波数可変のコンプレッサーとエキスパンダーを装備しており、極めて強力な音響調整機能を提供します。「DPR-901Ⅱ」は8系統搭載されており、チャンネルのインサートを介して利用可能です。また、4系統のLexicon PRO製高品位エフェクト・プロセッサーを装備しました。絶大な評価を得ているステレオリバーブ14種類を始め、ディレイ7種類、ピッチシフター8種類の、合計29種類を搭載しています。さらに、全てのバス出力にBSS AUDIOの1/3オクターブ、30バンド・グラフィックイコライザー「FCS-960」を装備。Qはチャンネルごとに Wide/Narrow の切り替えが可能で、用途に応じた最適なイコライジングが行えます。Universal Audioと共同で開発した「Realtime Rack」も接続可能で、多くのエンジニアから高い評価を得ているUADプラグインをスナップショットと連動させてコントロールできます。

DPR-901Ⅱ

Realtime Rack

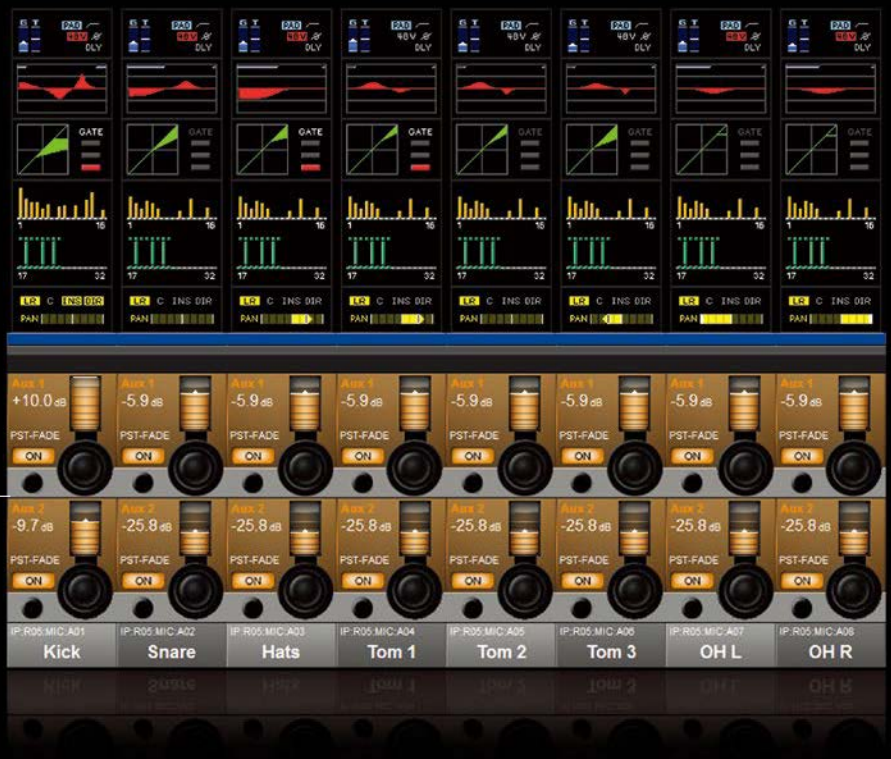


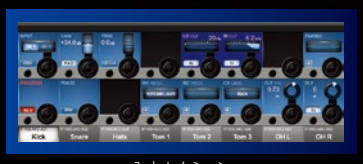
DPR-901Ⅱの操作画面

極めて優れた操作性を備え、
膨大な数の信号をミスなく自在に制御。

ビストニクス・タッチスクリーン

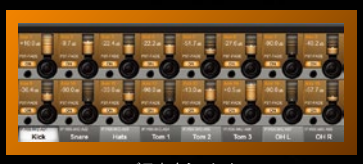
サーフェイスに複数配置された大型ディスプレイには、16個のロータリーエンコーダーやスイッチを一体化したビストニクス・タッチスクリーンを採用しています。スクリーン上部には、様々な信号処理機能の現在の設定状態が一覧で表示されます。調整したい機能にタッチすると、下部のロータリーエンコーダーやスイッチがその機能のコントロールセクションに切り替わり、背面のグラフィックも割り当てられた機能に合わせて見やすく変化。各信号処理機能が、専用のエンコーダーやスイッチを備えた高性能プロセッサーのように操作できるため、極めて直感的なコントロールが可能です。また、スクリーン内で信号処理機能の全ての操作が完結できるため、視点を大きく動かす必要がなくミキシングに集中できます。精巧な3Dグラフィックの表示は滑らかな動きで見やすく、機能ごとに色分けされているため操作ミスも防ぐことができます。




入力セクション

イコライザーセクション

ダイナミクスセクション


バスセクション1

バスセクション2

バンセクション

フェーダーグロウ・システム

多くの信号を扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi1000/2000/3000では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。割り当てられている機能が一目で確認できるため、正確なオペレートが可能です。フェーダーの溝全体が鮮やかに光るため、暗い会場でも迷わず操作できます。

専用ロータリーエンコーダー

常時表示しておきたいチャンネル/バスのゲインやゲートのスレッショルド、パンの設定状態は、各フェーダーの上部にある専用のロータリーエンコーダーで常に確認できます。チャンネル/バスの設定状態を一覧で確認でき、比較しながら調整できるため、バランスの取れたミキシングが素早く簡単に行えます。

コピー/ペースト機能、ライブラリー機能

オーディオ・パラメーターのコピー/ペースト機能を搭載。コピーする項目は個別にON/OFFが可能で、直前のコピーはボタン一つで元に戻すこともできます。各機能の設定を個別に保存/再現できるライブラリー機能も備えており、セットアップの時間が大幅に短縮できます。

コピー/ペースト画面

ライブラリー画面

iPad用アプリケーション「ViSi Remote」、PC用オフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」

Vi1000/2000/3000をワイヤレスで制御するためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」に対応。ステージや客席などで、実際の音を聞きながら様々な項目を遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をWindows PC上で行えるオフライン・ソフトウェア「Virtual Vi」にも対応しています。

ViSi Remote

Virtual Vi

Shure/SENNHEISER製ワイヤレスのモニター機能

ビストニクス・タッチスクリーンでは、Shure製ワイヤレス「AXT Digital」「ULX-D」「QLX-D」やSENNHEISER製ワイヤレス「D 6000」の、送信機の電池残量やミュートの状態、受信機の電波の受信状況や信号のクリップの状態を表示可能。受信機本体や制御用のPCを別途確認する必要がないのでミキシングに集中できます。受信機のゲインも遠隔操作可能です。

オートミキシング機能

フェーダーを操作することなく、複数のマイクロホンのレベルを自動的に制御するオートミキシング(vMIX)機能が利用可能です。高精度なアルゴリズムで、トータルのゲインを一定に保ちながら、優先度や発言の状況に応じて個々のマイクロホンのゲインを自動でコントロール。複数の話者が同時に話す、会議やパネルディスカッション、ライブのMCでも、ノイズやハウリングを抑えたクリアな音質を保ちます。

ミラーリング機能

「Virtual Vi」をインストールしたPCと接続することで、Vi1000/2000/3000に不具合が起きて制御不能になってもPCから操作できます※1。万が一のトラブルにも安心です。また、「Virtual Vi」をインストールしたPCや他のVi Series※2を、拡張用のミキサーとして使用することも可能です。より多くのチャンネルを一度に展示・制御できるため、操作性が大幅に向上します。

※1 ミキサー自体のDSPが制御不能になった場合は操作できません。
※2 操作できる機種に制限があります。詳しくはお問い合わせください。

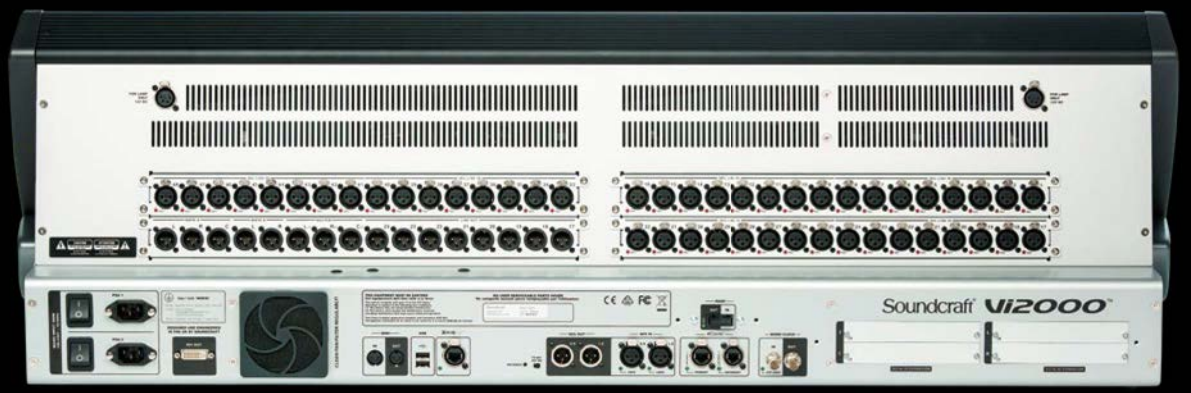
多彩な端子を備えており、様々な機器を直接接続可能。

豊富なアナログ/デジタルの入出力端子を装備し、中規模の会場であれば本体のみで対応できます。アナログ/デジタル入出力端子は、用途に合わせて柔軟にカスタマイズが可能です※1。また、オーディオ・プロトコル「Dante」※2に標準で対応しているため、追加の機器を購入することなくデジタルのネットワークにVi1000/2000/3000を組み入れることもできます。その他、Realtime Rackやレコーディング機器を接続するためのMADI端子※2を始めとして、MIDI端子やDVI出力端子も装備。拡張スロットも2口搭載しており、ステージボックスを増設するなど、各種オプションカードを装着することで入出力のさらなる拡張が可能です。電源も二重化されているため、万が一のトラブルでも運用を継続できます。

※1　カードを変更することで、アナログ/デジタル入出力はカスタマイズが可能です。最大4枚（Vi1000は2枚）搭載でき、「16マイク/ライン入力カード」「16ライン出力カード」「8ライン出力／4（8ch）AES/EBU出力カード」「8（16ch）AES/EBU入力／8（16ch）AES/EBU出力カード（2スロット使用）」から注文時に選択できます。カードにより搭載位置や枚数に制約があります。詳しくはお問い合わせください。

※2　DanteとMADI両方の端子から同時に信号の入力はできません。どちらか一方の端子からのみ入力できます。また端子ごとに異なる信号を出力することはできません。両方の端子から同じ信号が出力されます。

Vi1000 背面



Vi2000 背面

※画像はVi2000のものです。レイアウトは違いますが搭載されている端子はVi3000も同様です。

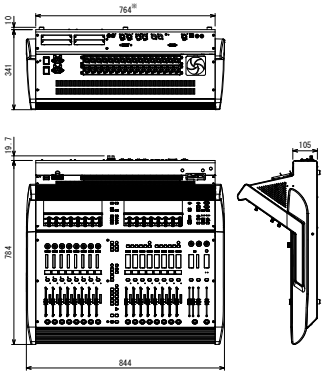
■ Vi1000、Vi2000、Vi3000仕様

			Vi1000	Vi2000	Vi3000
チャンネル・フェーダー数			20(ch フェーダーは最大 16)	28(ch フェーダーは最大 24)	36(ch フェーダーは最大 32)
処理可能チャンネル数			96※1		
入出力端子	マイク / ライン入力（XLR）、デジタル入力（AES/EBU、XLR）		最大 32ch※2	最大 64ch※2	
	デジタル入力（AES/EBU、XLR）		2(4ch)		
	TB マイク入力 (XLR)		1		
	ライン出力（XLR）、デジタル出力（AES/EBU、XLR）		最大 32ch※2	最大 64ch※2	
	デジタル出力（AES/EBU、XLR）		2(4ch)		
	ヘッドホン出力		1		
	ワードクロック IN/OUT（BNC、75 Ω）		各 1		
	Dante Primary/Secondary（RJ45）		各 1※3		
	MADI IN/OUT（SC）		各 1※3		
	USB		前面 :2、背面 :2		
	MIDI IN/OUT		各 1		
	HiQnet（RJ45）		1		
	DVI OUT		1		
バス	LRC バス		各 1		
	AUX/ グループ / マトリクス・バス		24 (24 モノラル / ステレオ切替) ※ AUX バスとグループ・バスは自由に切り替え可能。 ※ 16 バスは 16 モノラル / ステレオ・マトリクス・バスに切り替え可能。		
音響性能	周波数特性	ステージボックス・マイク入力～ステージボックス・ライン出力	20Hz ～ 20kHz(+0/ － 1dB)		
		デジタル入力～デジタル出力	20Hz ～ 20kHz(+0/ － 0.2dB)		
	THD+N	ステージボックス・マイク入力（ゲイン最小）～ライン出力	0.004%@1kHz(20Hz ～ 20kHz)	0.004%@1kHz (22Hz ～ 22kHz)	
		ステージボックス・マイク入力（ゲイン最大）～ライン出力	0.035%@1kHz(20Hz ～ 20kHz)	0.035%@1kHz (22Hz ～ 22kHz)	
	インピーダンス	マイク入力	2k Ω		
		ライン出力	75 Ω以下		
	最大信号レベル	マイク / ライン入力	+28dBu		
		ライン出力	+22dBu		
	定格レベル		+4dBu(－ 18dBFS)		
	同相信号除去比		80dB@1kHz(ステージボックス・マイク入力)		
	残留ノイズ		－ 95dBu(ステージボックス・ライン出力、入力なし、フェーダー 0dB)		
	マイク等価入力ノイズ		－ 127dBu 以下 (20Hz ～ 22kHz、アンウェイト、150 Ωソース)	－ 127dBu 以下 (22Hz ～ 22kHz、アンウェイト、150 Ωソース)	
	ハイパスフィルター		20 ～ 600Hz、18dB/oct		
	ローパスフィルター		1 ～ 20kHz、18dB/oct		
	パラメトリック EQ（入力、バス出力）	高域	20Hz ～ 20kHz、± 18dB、Q=0.3 ～ 8.7、ピーキング / シェルビング切替		
		中高域	20Hz ～ 20kHz、± 18dB、Q=0.3 ～ 8.7		
		中低域	20Hz ～ 20kHz、± 18dB、Q=0.3 ～ 8.7		
		低域	20Hz ～ 20kHz、± 18dB、Q=0.3 ～ 8.7、ピーキング / シェルビング切替		
	オシレーター		サイン波 (20Hz ～ 20kHz)/ ピンクノイズ / ホワイトノイズ		
AD-DA 変換			40bit、48kHz		
内部処理			40bit 浮動小数点演算		
レイテンシー			2ms 以下 @48kHz(ステージボックス・マイク入力～ライン出力)		
電源			AC100V、50/60Hz		
消費電力			200W	250W	300W
寸法（W × H × D）(除突起部)			844 × 341 × 784mm	1155 × 341 × 784mm	1446 × 341 × 784mm
質量			33kg	46kg	65kg

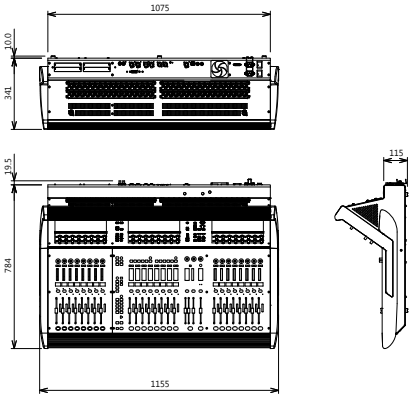
※1 ステージボックスを使用して入力を拡張した場合の最大値。
※2 カードを変更することで、アナログ/デジタル入出力はカスタマイズが可能。最大4枚（Vi1000は2枚）搭載でき、「16マイク/ライン入力カード」「16ライン出力カード」「8ライン出力／4（8ch）AES/EBU出力カード」「8（16ch）AES/EBU入力／8（16ch）AES/EBU出力カード（2スロット使用）」から注文時に選択。カードにより搭載位置や枚数に制約あり。仕様の数値は入出力のいずれかを優先した場合の最大値。
※3 DanteとMADI両方の端子から同時に信号の入力は不可。どちらか一方の端子からのみ入力可能。また端子ごとに異なる信号を出力することは不可。両方の端子から同じ信号を出力。

■ Vi1000、Vi2000、Vi3000寸法図

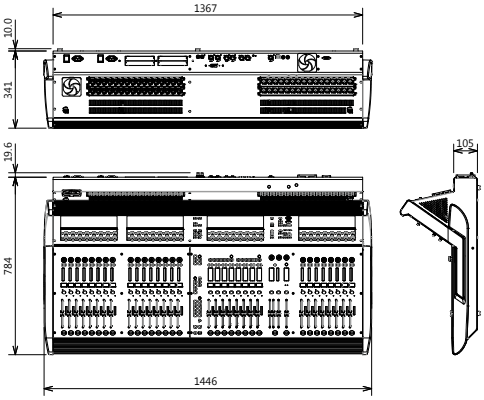
Vi1000



Vi2000



Vi3000



■ Vi Series用オプション

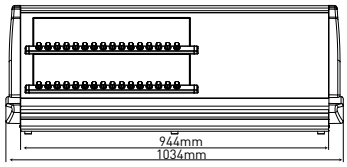
P.16、17を参照してください。

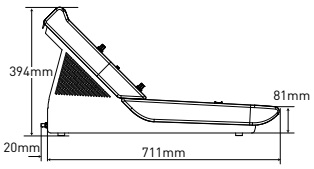
Soundcraft Vi1
DIGITAL LIVE SOUND CONSOLE

多彩な入出力とワイド・ビストニクスを備えた
オールインワン・モデル。

デジタル・ミキサー

Vi1 3,278,000円（税抜2,980,000円）





商品名	入力フェーダー数	入力チャンネル数	バス数
Vi1	16	標準32モノラル+6デジタル（最大64ch）	24AUX/GRPバス+LCR/LRマスター

■ Vi1仕様

入出力系統

マイク/ライン入力	32（XLR）
デジタル入力	2ペア（AES/EBU）、1ペア（S/PDIF）
バス出力	24（XLR）
マスター出力	3（LCR: XLR）
モニター出力	5（LCR/LR: XLR）
デジタル出力	2ペア（AES/EBU）、1ペア（S/PDIF）
拡張スロット	1

バス系統

AUX/GRPバス	24
マスターバス	LCR or LR
マトリクスバス（AUX/GRPバスと切替）	最大8系統
FXリターン	ステレオ4系統
VCAグループ	8
ミュートグループ	4

音響性能

最大入力チャンネル数		64
周波数特性	マイク入力~ライン出力	20Hz~20kHz（+0/−1dB）
	デジタル入力~デジタル出力	20Hz~20kHz（+0/−0.2dB）
THD+N	マイク入力~ライン出力	0.02%以下（22Hz~22kHz、@1kHz）
インピーダンス	マイク入力	6kΩ以上
	ライン出力	75Ω以下
	デジタル入力	110Ω
最大信号レベル	マイク入力	+25dBu
	ライン入力	+22dBu
	ライン出力	+22dBu
定格レベル		4dBu（−22dBFS）
同相信号除去比	マイク入力	80dB、@1kHz
マイク等価入力ノイズ（22Hz~22kHz、アンウェイト）		−126dBu（150Ωソース）
サンプリングレート		48kHz、40bit浮動小数点演算
レイテンシー	マイク入力~ライン出力	2mS以下、@48kHz
電源		AC100V、50/60Hz
消費電力		155W（予備電源+10W）
質量		37kg

■ Vi Series用オプション

P.16、17を参照してください。

このカタログには、税込価格（税率10%）と税抜価格を併記しています。

設置スペースの限られた会場にも適応する オールインワン・モデル。

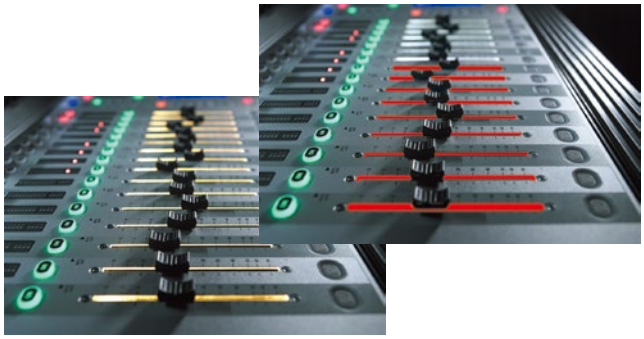
Vi1はコンパクトなサーフェイス本体に多彩な入出力端子を装備。設置スペースの制約が厳しい現場でも活躍が可能です。サーフェイス背面に、32マイク/ライン入力、4AES/EBU入力、2S/PDIF入力、24モノバス出力、マスターLCR出力、モニターA/B出力、4AES/EBU出力、2S/PDIF出力を備えており、サーフェイス単体で規模の大きな会場にも対応します。また、24系統のモノラルバスは、AUXとグループで自由に切り替えが可能。そのうち最大8系統をマトリクスバスに変更できます。さらに、8VCAグループ、4ミュートグループも搭載し、複数のバンド編成や多彩な演目もシンプルかつ的確に運用できます。

多くの情報を一度に表示し操作できる、 ワイド・ビストニクス・タッチスクリーン。

22インチ・ワイド・ビストニクス・タッチスクリーンを採用。16系統のチャンネル・ストリップと全入出力のメーターを1面で表示できます。また、パラメーターを調整するエンコーダーをスクリーンの上下2段に装備。調整したい項目にタッチすることで、真下のエンコーダーでその項目のコントロールができるため、操作の際に視点を動かす必要がなく、ミキシングに集中できます。

暗いライブ会場でも正確なオペレートが可能な フェーダーグロウ・システム。

多くのチャンネルを扱うデジタル・ミキサーでは、レイヤーによってフェーダーの機能を切り替える必要があり、操作ミスが発生する原因となっていました。Vi1では、フェーダーの機能に応じて、フェーダー内部のLEDの色が変化するフェーダーグロウ・システムを採用。フェーダーに割り当てられている機能が一目で確認できるため、暗い会場でも正確なオペレートが可能になりました。



長年に渡って培ってきたアナログ音響技術と 先進のデジタル技術を融合。

長年に渡りSR用ミキサーの開発を手掛けてきたSoundcraftの信号処理のノウハウと、先進のデジタル技術を融合し、比類のない音響性能を獲得。内部処理は40bit浮動小数点演算で行われており、極めて解像度の高いクリアな音質を実現しています。さらに世界的に高い評価を集めるLexiconのリバーブをステレオ4系統、高精度なフィルタリング技術で定評のあるBSS AUDIOの30バンド・グラフィックイコライザーを全てのバスに内蔵しています。

ステージボックスの増設で最大64chの 音響システムを構築可能。

Vi1は拡張用スロットを1つ搭載し、アナログ入力/出力カードやデジタル入出力カード、MADI接続カードなどを装着できます。MADI接続カードを使用し、MADI経由でオプションのステージボックスと接続すれば入力チャンネルを最大64系統まで拡張可能。サーフェイス～ステージボックス間をCAT5ケーブルやオプティカルケーブルでつなぐだけで信号を伝送できるため、規模の大きなライブSRもシンプルな配線で構築できます。また、ステージボックス上の端子は入出力いずれにも自由にパッチ可能。モニターコンソールとしてもFOHコンソールとしても高い機能性を誇ります。

iPad用アプリケーションや PC用オフライン・ソフトウェアも用意。

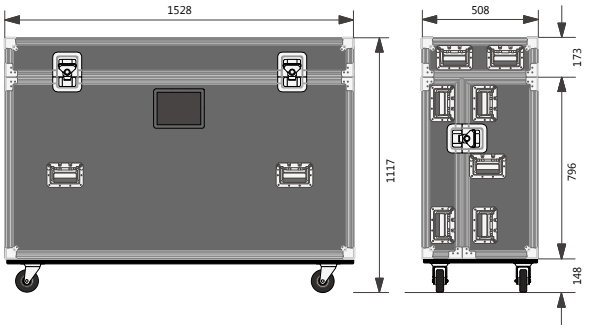
Vi1をワイヤレスでコントロールするためのiPad用アプリケーション「ViSi Remote」を用意。ステージや客席などで実際の音を聞きながら、様々な項目が遠隔操作できます。各種設定やショーデータの編集をPC上で行えるWindows用ソフトウェア「Virtual Vi」も用意しました。

Vi Series用オプション

■フライトケース

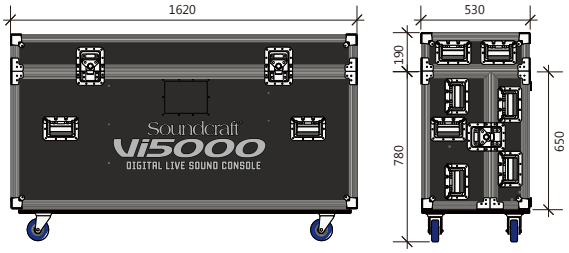
Vi3000 Standard flight-case　440,000円（税抜400,000円）

・Vi3000用



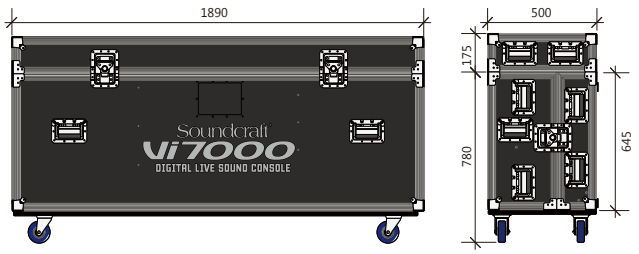
Vi5000 Surface flight-case　オープンプライス

・Vi5000用



Vi7000 Surface flight-case　オープンプライス

・Vi7000用



■Vi Series、Compact Stage box用カード

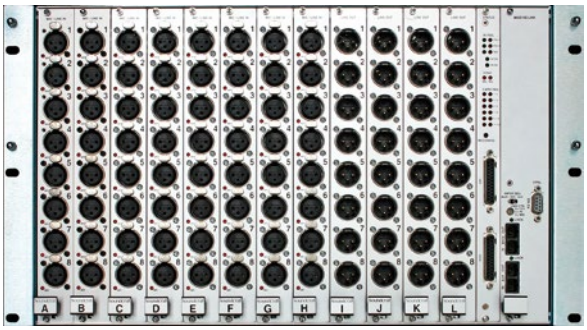
Vi/CSB Line in card	オープンプライス	8ライン入力カード。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB Line out card	オープンプライス	8ライン出力カード。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB Mic in card	オープンプライス	4マイク入力カード。マイク入力には48Vファンタム電源が供給可能。端子:D-Sub25ピン メス。
Vi/CSB AES/EBU card	オープンプライス	8(16ch)入出力AES/EBUカード。端子:D-Sub25ピン メス×2。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
Vi/CSB MADI multi Opt card	オープンプライス	64入出力オプティカル・マルチモードMADIカード。Stage Boxをはじめとする MADI対応製品と接続可能。 工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:SC。
Vi/CSB MADI single Opt card	オープンプライス	64入出力オプティカル・シングルモードMADIカード。Stage Boxをはじめとする MADI対応製品と接続可能。 工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:SC。
Vi/CSB MADI Cat5 card	オープンプライス	64入出力MADIカード。Stage Boxをはじめとする MADI対応製品と接続可能。 工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。端子:RJ45(CAT5eもしくはCAT6で接続)。
Vi/CSB BLU link card	オープンプライス	32入出力BLU linkカード。BLU link対応製品と接続可能。
Vi/CSB Dante card	オープンプライス	64入出力Danteカード。Dante対応製品と接続可能。工場出荷時は64入出力に設定(8chごとに可変)。
Vi/CSB CobraNet card	オープンプライス	32入出力CobraNetカード。CobraNet対応製品と接続可能。 ネットワーク内ではコンダクターとして動作。工場出荷時設定は32出力に設定(8chごとに可変)。
Vi/CSB Aviom card	オープンプライス	Aviom A-Net Pro16シリーズ製品とデジタル伝送を行うためのカード。AUX/GRP出力をCAT5eケーブル1本で伝送。 ステージ上の演奏者がPro16ステージコントローラーを使用してダイレクトに操作可能。
Vi/CSB ADAT card	オープンプライス	16入出力オプティカルADATカード。ADAT対応製品と接続可能。端子:Toslink。

Standard Stage box用カード

ViSB AES/EBU in card	オープンプライス	4(8ch)AES/EBU入力カード。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
ViSB AES/EBU out card	オープンプライス	4(8ch)AES/EBU出力カード。サンプリングレートコンバーターを内蔵。
ViSB Aviom card	オープンプライス	Aviom A-Net16ch出力カード。

ステージボックス

Standard Stage Box　オープンプライス



・64マイク/ライン入力、32ライン出力を搭載したステージボックス。EIA 6Uのサイズにラックマウントが可能。
・高品位プリアンプを搭載し、Soundcraftならではの温かみのあるサウンドを出力。
・Standard Stage Boxとミキサーまたはローカルラック間をCAT5ケーブルまたはオプティカルケーブルで接続するだけで、最大64チャンネルのオーディオ信号を伝送。
・Standard Stage Box～ミキサーまたはローカルラック間はCAT5ケーブルで最長100m、オプティカルインターフェースを使用すればマルチモードで最長2km、シングルモードで最長10kmまで延長可能。
・動作状況を確認するLEDや二重化された電源を装備しており、高い信頼性を獲得。
・8マイク/ライン入力や8ライン出力ごとに、オプションのViSB AES/EBU in cardやViSB AES/EBU out card、ViSB Aviom cardと入れ替えが可能(入れ替えられる枚数や場所には制限があります)。
・寸法:W483×H399×D423mm(除突起部)、質量:16kg
※画像はコネクター部のみです。実際の商品は下部にファンがあります。

Compact Stage box32/8+8Cat5
Compact Stage box32/16Cat5　オープンプライス

Compact Stage box32/8+8SCMulti
Compact Stage box32/16SCMulti　オープンプライス

Compact Stage box32/8+8Cat5

・二重化電源や動作状況を示すLED、強制空冷ファンを搭載し、高い信頼性を獲得。2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能も利用可能。
・32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したCompact Stage box 32/8+8と、32マイク/ライン入力、16ライン出力を搭載したCompact Stage box32/16をラインナップ。
・RJ45端子を搭載したCAT5ケーブル用と、SC端子を搭載したマルチモード・オプティカルケーブル用の2モデルを用意。Compact Stage boxとミキサーまたはローカルラック間をCAT5ケーブルまたはオプティカルケーブルで接続するだけで、最大64チャンネルのオーディオ信号を送受信。
・Compact Stage box～ミキサーまたはローカルラック間はCAT5ケーブルで最長100m、マルチモード・オプティカルケーブルで最長2kmまでの引き伸ばしが可能。
・オプションカードを1枚装着でき、用途に応じて入出力を拡張可能。
・ハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
・EIA4Uのスペースにラックマウント可能。
・寸法・質量:W482×H178×D363mm(除突起部)、10kg

Mini Stagebox 16R　オープンプライス

Mini Stagebox 32R　オープンプライス

・コストパフォーマンスに優れたコンパクトなステージボックス。MADIインターフェースを標準で搭載。
・16マイク/ライン入力、8ライン出力を搭載したMini Stagebox 16Rと、32マイク/ライン入力、8ライン出力、4AES/EBU出力(8ch)を搭載したMini Stagebox 32Rをラインナップ。
・Mini Stagebox 16R/32Rとミキサー間を、CAT5ケーブルで接続するだけで最大48chの音声信号を送受信。Mini Stagebox 16R/32R～ミキサー間は最長100mまでの引き伸ばしが可能。
・Mini Stagebox 32Rは2系統のMADI端子を備えており、回線トラブルによる音声の切断を回避するリダンダント機能が利用可能。
・ハイエンドモデル「Vi1」譲りの高品位プリアンプを採用し、優れた音質を実現。
・Mini Stagebox 16RはEIA2U、Mini Stagebox 32RはEIA3Uのスペースにラックマウント可能。
・寸法・質量:【Mini Stagebox 16R】W482×H89×D278mm(除突起部)、4.7kg
【Mini Stagebox 32R】W482×H133×D276mm(除突起部)、5.9kg
※Mini Stagebox 16R/32Rには、Si Performer、Si Expression、Si Impactに装着するMADI-USBカードが付属していますが、Vi Seriesには装着できません。
※Mini Stagebox 16R/32Rの入出力は固定です、MADIインターフェースも変更できません。

ケーブル

50m Cat5 cable reel etherCON　オープンプライス

・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約50m(UTP)

※ステージボックスをご利用の際は、メーカー純正ケーブルの使用を推奨します。

100m Cat5 cable reel etherCON　オープンプライス

・CAT5eイーサコンケーブル、リール付、長さ:約100m(UTP)

Soundcraft®
by HARMAN

HIBINO

https://www.hibino.co.jp/
E-mail: proaudiosales@hibino.co.jp

ヒビノ株式会社　ヒビノプロオーディオセールス Div.

営業部	〒105-0022	東京都港区海岸2-7-70	TEL: 03-5419-1550
大阪ブランチ	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町18-8	TEL: 06-6339-3890
福岡ブランチ	〒812-0041	福岡市博多区吉塚4-14-6	TEL: 092-611-5500
札幌オフィス	〒063-0813	札幌市西区琴似三条1-1-20	TEL: 011-640-6770
名古屋オフィス	〒450-0003	名古屋市中村区名駅南3-4-26	TEL: 052-589-2712

●商品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
●価格には、配送や設置、使用済み機器の引き取りに掛かる費用は含まれておりません。
●商品写真は、実際の商品と一部異なる場合があります。
●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。